

## サンプルプログラムの使い方

### 1. プログラム開発環境を整える

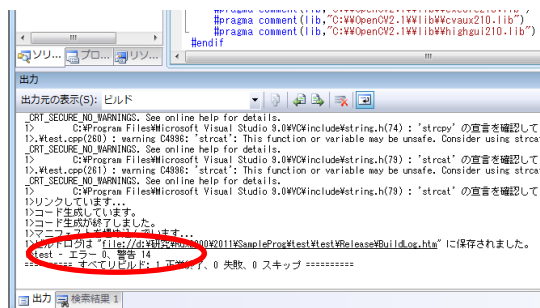
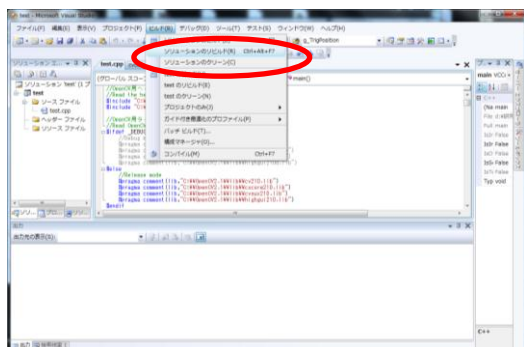
Visual Studio 2008 および OpenCV 2.1 を持っていない方は、同フォルダ内の下記の PDF を参考にインストールして下さい。

- Visual Studio 2008 Express Edition のインストール方法
- OpenCV-2.1.0-win32-vs2008.exe インストール方法

### 2. 「¥SampleProg¥test¥test」 内にある VC++プロジェクトファイルを実行する

### 3. 「ビルド」→「ソリューションのリビルド」をクリックし、ビルドを行う

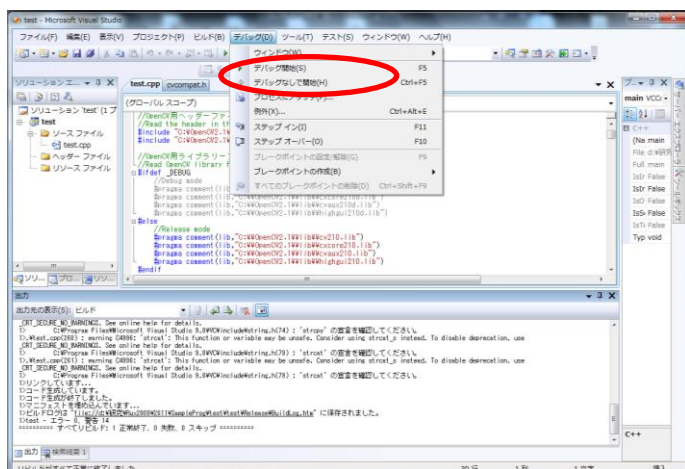
エラー0 となればビルド成功



### 4. 実行してみる

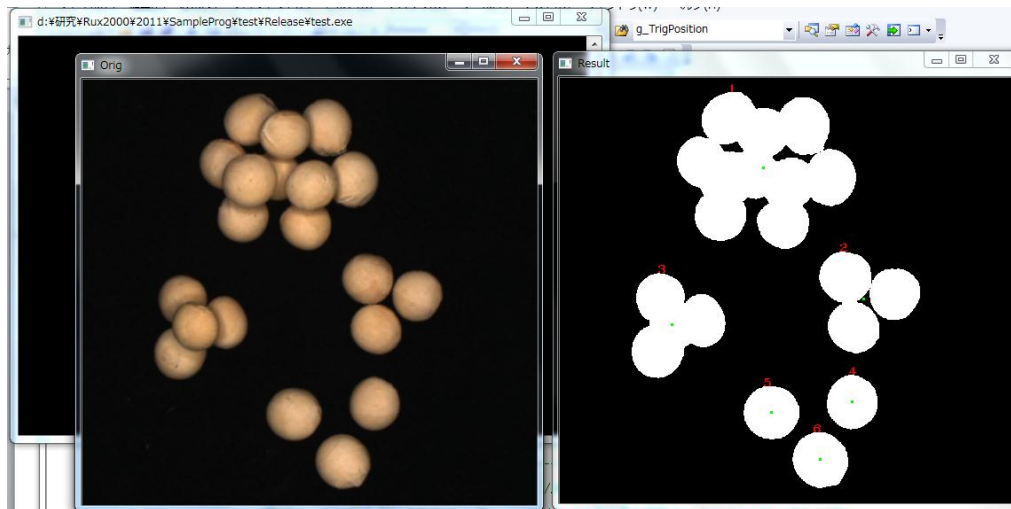
Cドライブ直下に「Shiigi」という名前のフォルダを作成する

「デバッグ」→「デバッグ開始」または「デバッグなしで開始」をクリック

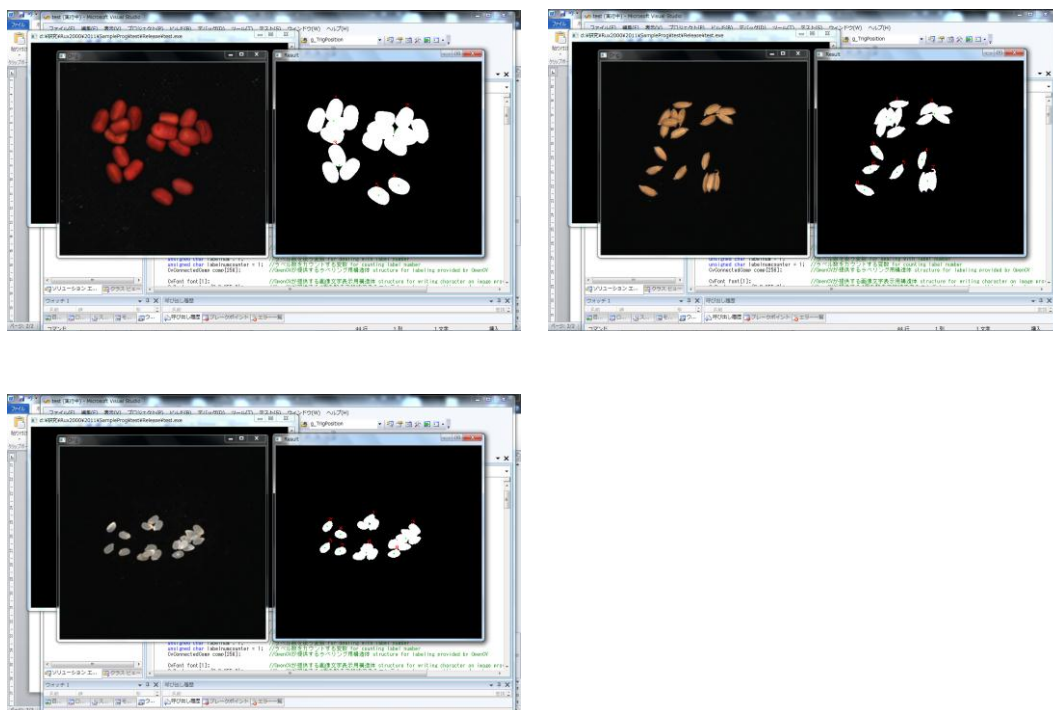


5. 下記のような大豆画像と 2 値化画像が表示されれば成功

画像の上にマウスのカーソルを持っていき、**Enter** をクリック

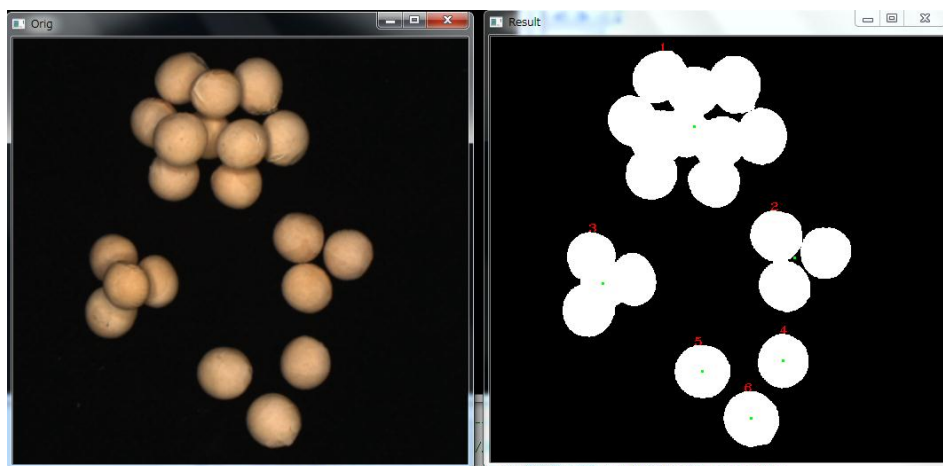


6. 下記のように画像が **Enter** 毎に表示されれば成功



## サンプルプログラムの概要

1. アルゴリズムを構築するための 4 枚のサンプル画像を次々と読み込む
2. RGB 分離を行い, R 画像を用いて閾値 40 で 2 値化
3. ラベリングを行う (ここで対象物の数を数えることになる)
4. ラベル付された対象の重心を計算
5. ラベル値と重心位置を 2 値画像に表示  
(赤い数字がラベル値, 緑色の点が重心位置を表している)



6. テキストファイルに結果を書き出し
7. 画像とテキストファイルの保存  
保存先は C:\¥Shiigi (実行前に作成したフォルダ)